



皆様明けましておめでとうございます。「愛媛医療センター」として初めての正月を、昨年7月に完成した新病棟とともに迎えました。昨年は猛暑で多くの台風が発生することに驚いていると、気がつけば秋を飛び越して冬がやってきたような一年でした。気候の変化が大きく、体調管理が大変と思いますが、皆様はいかがでしょう。医療界も超高齢化社会を迎え、医療体制の変化が求められています。当院もその変動の中で風邪などひかないように頑張らないといけません。

当院では現在、給食設備、食堂、職員の更衣室や当直室などの入る2階建てのサービス棟を建築中で5月頃に完成予定です。その後はIT関係の整備（電子カルテなど）を推し進めたいと考えています。最終的には外来・管理棟の新築が目標です。

当院が地域に信頼されるためには病院施設の充実以上に、中で働くスタッフがきちんと力を発揮することが必要です。そのために大切なこととして各人が向上できる研鑽の機会をもうけることは当然として、それに加えてスタッフが楽

しく、やりがいを持って働けることだと思います。医療の仕事は多忙でストレスも多く大変ですが、楽しく感じることができる環境作りを目指します。院内の各部署では様々な職種のスタッフが働いていますので、風通しの良い病院が望まれます。いろいろな機会を通じてスタッフの相互理解を深め、明るく楽しい環境、やりがいのある病院にしていきたいと考えています。

昨年末には地域医療連携室を外来棟中央部に移し、広さも大きくしてスタッフも増員しました。受診される患者さんや、紹介を頂きます地域の医療機関の方々にもますます頼りにして頂けるはず。当院受診の相談事はまず連携室にご連絡ください。

今年は午年です。元気のいい午（馬）にあやかって新しい理想の愛媛医療センター像に向かって疾走する一年に致します。皆様にとっても充実した一年になることを願って年頭のご挨拶と致します。

院長 岩田 猛

第4回 地域医療連携交流会

'13.10.5

10月5日、恒例となった地域医療連携交流会を開催しました。まずはカンファレンス室で阿部副院長の「結核診療の現状と課題」と題した講演があり、その後新病棟5階のリハビリテーション室へ移動して、ビューフェスタイルの意見交換会が行われました。

約100名の参加者は、料理に舌鼓を打ちながら有意義な意見交換を行いました。



'13.9.29 こころもからだも健やかに

東温市健康フォーラム2013



9月29日、東温市中央公民館で「東温市健康フォーラム2013」が開催され、約250名の来場者がありました。大ホールでは基調講演や心の健康クイズ、シンポジウムが行われ、各会場では、呼吸機能検査やアロマセラピーなど各種体験や催しが行われました。

また、会場には東温市のゆるキャラ「いのとん」も訪れ来場者の人気を攫っていました。



会場準備



シンポジウム



呼吸機能検査



新連載

医心伝心

胆石のおはなし



胆石は、昭和年代より増加し続け、いまや1千万人の日本国民が保有するといわれています。

胆石症というと、胆嚢(たんのう)に石ができて、ときに痛くなるだけで、がんや脳卒中、心筋梗塞に比べ、生命の危機に瀕するとのイメージはあまり感じられないかもしれません。

しかし、ちょっと怖い話をいたしますと、一旦胆石が胆嚢の出口に詰まると、胆嚢が拡張し胆嚢の壁が厚くなり、急性胆嚢炎となります。強い痛みや発熱が出現します。また、総胆管に胆石が入り、十二指腸への出口に詰まった場合などは、強い痛みや悪寒戦慄とともに黄疸が加わり、急性閉塞性化膿性胆管炎から敗血症へと悪化することがあります。緊急に適切な治療をしないと死亡率80%といわれる恐

各科のドクターがそれぞれの専門分野から、病気・治療・予防等々フリーテーマで一文をしたためます。

い状態です。

勿論だからと言って、胆石の保有イコール手術ではなく、石の数・大きさ・年齢・胆嚢の壁の厚さなどによって違います。その中で痛みを起こす危険性が高いと予測される人が手術の対象となります。

胆石症は「胆嚢結石症」「総胆管結石症」「肝内結石症」と分類されますが、そのほとんどは胆嚢結石症が占めます。従って胆石症の手術は、胆嚢を摘出するのが一般的です。最近では『おなかにちいさな穴をあけるだけでできる』腹腔鏡手術のイメージが定着したようです。

最後に、胆石ができやすいキーワードとして、40歳代・女性・肥満・白人・多産婦・脂質代謝異常・妊娠・急激なダイエット・胃切除手術後・細菌感染・溶血性貧血・肝硬変・炎症性腸疾患があげられます。気になる方は医療機関へのご相談をお勧めします。

外科医長 鈴木 秀明

地域の輪



ウェルケア重信

繋がる地域医療連携

社会福祉法人喜久寿(きくじゅ)では、東温市、久万高原町、松山市において、個人の尊厳を第一に、ご利用者およびご家族に満足して頂ける介護・福祉サービスの提供に努めています。介護老人福祉施設サービス、ショートステイ、デイサービスな

どの居宅介護サービス、グループホームなどの地域密着型サービス、介護付き有料老人ホームなどの公益事業と、地域のニーズに応じて事業を展開し、地域に貢献できることを目指しています。そして、ご利用者の自立を支援し、その人らしい生活や楽しい時間を創っていきたいと考えます。

ウェルケア重信における地域交流については、納涼祭や文化祭など地域の方々にも多数来所していただいております。また、施設見学や介護相談など、いつでも気軽に立ち寄っていただける開かれた施設でありたいと思っています。皆様どうぞ、気軽にお立ち寄りください。お待ちしております。

施設名 社会福祉法人 喜久寿
ウェルケア重信
住 所 東温市北野田533-1
電 話 089-955-0310
F A X 089-955-0311



紅一点 山下ナースのヒット



当院では、平成15年よりスポーツを通して病院をより知ってもらい、地域との交流を図ることを目的にソフトボール部が創設され、東温市

ソフトボールリーグに参加し今年で11年目となりました。今年度より「愛媛病院」から「愛媛医療センター」とチーム名を改め、気持ちも新たに活動しています。

まず、チームのご紹介をしたいと思います。

監督：田中正敏、キャプテン：永井勲久、

副キャプテン：山本裕之

10代から70代までの20名の個性豊かなメンバーがそろそろ、活気に満ちたチームです。当院医師や看護師をはじめ、愛媛医療センターと関わりのある方々の加入で成り立っています。阿部副院長は通算打率0.583で首位打者であり、チームの大黒柱です。また、矢野小児科医長は新たにグローブやスパイクを購入し、やる気に満ちています。

東温市ソフトボールリーグは、4月から10月にかけて試合があり、現在39チーム参加しています。

1部から7部があり、私たち愛媛医療センターはといいますと、気付けばあっという間に7部に降格…このままではいけないと、チーム一丸となって頑張りました。

2013年度のチーム成績は7勝1敗、リーグ1位となり、来年度からは6部昇格になりました。ホッと一安心…これも、お忙しい中出場してくださった皆様のおかげだと思います。これからも地域との交流を大切にしていきたいと思いますので、愛媛医療センターソフトボール部をよろしく願います。

ポストNICU病棟 看護師 山下 智世



体験 ナースのお仕事

東温高校インターンシップ

朝の少しだけ冷たい風の吹くなか、期待と不安が入り交じった複雑な気持ちとともにインターンシップが始まりました。有り難いことに、私は今まで健康で、病院に長期間に渡ってお世話になることはなく、また、当然病院の現状は全く知りませんでした。

私は、将来医療従事者になることを目指して努力を続けています。そのため、病院での職場体験を通して自分の気持ちにどのような変化が生じるのかに興味がありました。この貴重な体験を通し



ナーススクールを体験



て、特に印象に残ったことが二つあります。一つ目は、歩行訓練の様子を見学した時のことです。担当の看護師の方が患者さんのその日の体調を把握し、患者さんと歩く速さをそろえ、できることを少しずつ増やすように励ます様子を見ました。昨日できなかったことが、今日はできるようになる喜びを共有できることは、とても嬉しいことだと思います。二つ目は、患者さん本人とその家族、そして病院のスタッフの方々が一つの目標に向かって協力している姿に触れることができたことです。そこで、私はチームワークの大切さと素晴らしさを知ることができました。

今回の体験で得たことは、日々勉強するための大きな原動力となりました。必ず自分の将来の夢を達成したいと思います。この度、私たちに貴重な体験の場を与えてくださり、本当にありがとうございました。

東温高校2年 石島 礼菜

医療安全室 管理より だより こんなことしています

3病院で

医療安全相互チェック

今年度より、国立病院機構において、各病院の医療安全対策の現状について、病院間で意見交換及び相互評価を実施することになりました。医療安全相互チェックを実施することによって、医療安全対策の標準化を推進し、医療安全の質の向上と平均化を図ります。

今年度四国ブロックでは、四国がんセンター、高知病院、愛媛医療センターの3施設が、「チェックを受ける病院」「チェックを実施する病院」「オブザーバーの病院」と、交互に役割を変えて行います。

今回は、日程調整や訪問者の選定、自己チェックなど、準備から終了後の報告書作成まで、初めてのことばかりで戸惑いもありましたが、3施設の担当の方々、特に当院の各部門の皆様にご協力をいただき、無事実施することができました。ありがとうございました。自己評価と他者評価をしたことによって、できていることと改善すべき点、今後取り組むべき課題が明確になりました。また、他施設の取り組みも参考にさせていただきながら、今後の医療安全活動を活性化させていきたいと考えております。





15:00

ショッピングなう

院外療育



UFOキャッチャーに挑戦

10月から11月にかけて計6回、重症心身障害児(者)病棟の患者さんがショッピングを楽しみました。フジグラン重信やレスパスシティでショッピングを楽しんだのは、21・22・23病棟に入院中の13人の方々。日頃、院外に出る機会が少ないこともあり、ショッピング中はみなさん、普段よりも一層きらきらとした笑顔で楽しい一時を過ごされました。

ショッピングに出かけることが決まってからは、みなさん買いたいものや行きたいお店などを事前に考えていたほど楽しみにされていたようでした。また、目的地に向かう病院のリフト車の中では、わくわくしてずっと笑顔の方や、緊張した面持ちで外の様子を窺っている方もあり、いろいろな思いを抱いていらっしゃるようでした。

目的地に着くとみなさん「楽しくて仕方ない」というようにニコニコされており、「あっちにも行ってみたい」「こっちにも行ってみたい」と行きたい所が尽きない様子でした。

そして、いざショッピング！ 電器店でパソコン関連の物を買う人、ハロウィングッズを手にとつて眺める人や気に入った物を見つけた人、DVDを選んでいる人、フードコートでドーナツやアイスクリームなど“食”にこだわる人、それぞれの嗜好にあわせ楽しみました。

また、ご家族が同伴されてショッピングを楽しまれた方もいました。「近くのお店には行ったことがあるが少し遠い所にはなかなか一緒に出かける機会がない」というご家族もいて、みなさんで貴重な時間を過ごされているようでした。

最後には患者さんやご家族の方から「楽しかったよ。ありがとう」という温かい言葉を頂き、職員一同やりがいを感じる事ができました。

療育指導室 保育士 廣瀬 沙矢香

四季燦餐 ～御屠蘇の巻～

あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いたします。

新しい年の幕開けにふさわしいお料理といえば「おせち料理」ですが、定番のお酒といえば「御屠蘇」ですね。そこで、今回は、この「御屠蘇」についてご紹介します。

中国の唐の時代に日本に伝えられ、唐の医者が数種類の薬草を調合し、お酒やみりんに浸して風邪予防のためにふるまったことが始まりであるといわれています。「屠」は、「邪気を祓う」「蘇」は、「心身を目覚めさせ、蘇えらせる」という意味があり、その年の邪気を祓い、家内健康・長寿幸福の願いをこめて飲まれるようになったそうです。

御屠蘇に使用される生薬の種類は、特に決めごとではなく、地域や個々に応じて相違があるようです。気になる中身と主な効用をいくつかご紹介します。

- ・ 陳皮（チンピ）ミカンの皮：吐き気を止めて消化不良を改善する。
- ・ 山椒（サンショウ）サンショウの実：お腹を温めて腸の働きを整える。
- ・ 桔梗（キキョウ）キキョウの根：痰を取り除き、咳を止める。
- ・ 甘草（カンゾウ）マメ科の植物：解毒・鎮痛作用
- ・ 防風（ボウフウ）セリ科の植物：風邪などの邪気を祓って気を巡らせる働きがある。

しかし、いくらカラダに良いといってもお酒でするので、「過ぎたるは及ばざるが如し」の言葉のとおり御屠蘇の飲み過ぎにはご注意ください！！

※治療中の方の摂取については、主治医に確認されることをおすすめします。



第12回 決意式

看護学校の頁

学び舎から

私たち第12期生は12月4日に行われた決意式に向けて、約2か月間準備に取り組みました。最初はイメージできず混乱することもありました。まずは、「決意のことば」を作成することから始めました。そして、次の3つにまとめました。

1. 私達は、看護師に必要な確かな専門的知識・技術の修得に励み、いかなるときも笑顔を保ち、すべての人から信頼される看護師を目指します。
2. 私達は、今まで身につけた知識や技術を用いて、患者様一人一人に応じた安全・安楽な援助が提供できるように精進します。
3. 私達は、丁寧に御指導くださる先生方と、学生生活を一番に優先できる環境を整えてくださる家族に、日々感謝の気持ちを忘れず向上心を保ちます。

当日は、先生方、上級生、家族、臨床の看護師長さんなどたくさんの方にお祝いして頂きました。特に上級生からのお祝いの言葉は、実習を通して、気づいたことや学んだことを私たちに教えてくださり、胸に響くものがありました。

私達は、基礎看護学実習Ⅰにむけて技術練習を行っていますが、技術を上手くできるか必死になっていました。技術面にとらわれるのではなく、患者様を一番に考えることが最も大切だと気づきました。決意式を終えて看護師になるという夢を絶対叶えたいと強く思いました。講義や実習において戸惑うこと、逃げ出したくなることに直面すると思います。その時は、決意式を思い出し、一緒に頑張った第12期生の仲間を大切に協力し、頑張っていくます。一生思い出に残る決意式となりました。

附属看護学校12期生 吉岡 麻奈



ちよいと言ひ放し

愛媛医療センターニュース編集委員の持ち回りでお届けします。

親はいつも子どもの健康と安全、そして健やかな成長を願っている。それは子どもが何歳になっても変わらない。

「親思う心にまさる親心」。筆者が幼い頃から母親に聞かされていた言葉である。母のオリジナルと信じ込んでいたこの言葉は、実は、幕末に起きた「安政の大獄」で処刑された吉田松陰の句「親思ふ心にまさる親心」にまさる親心けふの昔づれ何と聞くらん」からの引用であることは後に知った。とても親孝行であった吉田松陰が、我が身が処刑されることを知った母親はどのように思うだろう、と案じて詠んだ句とも言われている。

八十歳をとうに越えた筆者の母は、自分の身体もままならないにもかかわらず、五年ぶりに単身赴任をする筆者の空腹を案じ、帰省する度に何故かインスタントラーメンを持たせてくれる。時には瓶詰、缶詰類、珍味、などと決まっている。今時、二十四時間食料の調達には事欠かない時代

であるにもかかわらず、また、定年まであと数年の御年にもかわらず、である。荷物も増えるし、多少ありがた迷惑と思いつつも、毎回ラーメンや缶詰類は鞆の中に詰め込まれ持ち帰ることになる。これも「親心」と思いつつ。

重い障害を持った子どものご家族の苦勞は計り知れない。母親の子どもに対する懸命な姿に心を動かされることはしばしばある。まさに親心。そんなご家族にお子さんを安心して託していただける、信頼していただける愛媛医療センターであり続けたいと思う。

よっしー

あの子は元気でやっとなねえ...



外来診療担当医表

内科外来直通電話 089-990-1834 FAX 089-990-1858
 外科外来直通電話 089-990-1835 FAX 089-990-1859

診療科	月	火	水	木	金
循環器内科	岩田 船田	船田 藤田 井田	藤田	岩田	船田
消化器内科	古田	山内(一)	久保	山内(一) 糖尿病専門 廣岡	久保
呼吸器内科	阿部	市木 渡邊	佐藤	阿部 植田	市木
神経内科	橋本	篠原			戸井
外科			石丸		
消化器外科		鈴木		渡部 (隔週・午前)	
呼吸器外科				澤田・末久 (第1・15時~)	湯汲
整形外科 午前のみ診療	横手 宮本		横手	宮本	宮本(第2・4)
専門外来 (完全予約制)	心臓リハビリ 藤田	心臓リハビリ 藤田	心臓リハビリ 船田	心臓リハビリ 船田	心臓リハビリ 藤田
	SAS外来 渡邊 (14時~16時再診のみ)	スキンケア外来 第1・3(午前)	ペインクリニック 山内(康)	ペースメーカー外来 第2・4 午後	糖尿病外来 古川(第2・4)
	小児神経外来 矢野(午後)	アスベスト外来 (13時~16時)	SAS外来 植田(午後)	フットケア外来 毎週	じん肺外来 西村(第1・3午前)
			神経難病 橋本	アスベスト外来 13時~16時	小児神経外来 矢野(午後)

※外来受付は午前8時30分から午前11時までです。ただし、土・日・祝祭日・年末年始(12月29日~1月3日)は休診です。2014年1月1日現在
 ※SAS(睡眠時無呼吸症候群)

独立行政法人国立病院機構 愛媛医療センター

〒791-0281 愛媛県東温市横河原366 TEL 089-964-2411 FAX 089-964-0251
 ホームページアドレス <http://www.ehime-nh.go.jp>

当院の位置と交通



高速道路川内ICまでの所要時間

- 三島川之江IC(70km) 50分
- 高松西IC(130.9km) 1時間30分
- 徳島IC(170.9km) 1時間50分
- 高知IC(130.1km) 1時間30分
(川内ICから当センターまで車で5分)

交通機関

- 電 車 伊予鉄高浜横河原線横河原駅下車徒歩7分
または、愛大医学部南口駅下車徒歩3分
- バ ス 伊予鉄松山市駅川内方面行横河原下車徒歩10分
- 自家用車 松山市から30分 伊予市から40分 西条市から60分
無料駐車場完備

※弊誌の基本方針として、掲載写真については原則ご本人様の了解を頂いております。

※弊誌へのご意見ご要望ご感想は、当センター内病院新聞編集委員会(担当:小倉)までお寄せください。